

岡山市本庁舎等整備基本計画（素案）市民説明会 議事要旨	
日時	令和2年3月14日（土） 10:00～11:30
場所	岡山市役所 本庁舎1階 多目的ルーム
<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎管理課長あいさつ</li> </ul> <p>2 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山市本庁舎等整備基本計画（素案）について</li> </ul> <p>3 閉会</p> <p><u>1. 開会 庁舎管理課長あいさつ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎整備については、昨年度、基本構想を策定し、鹿田町駐車場・大供公園敷地に建て替える方針でとりまとめた。現在は、来年度の設計業務発注に向けて、設計者から企画提案を募集している。本日説明する基本計画は、設計に向けての条件設定となるもので、設計者に岡山市の思いを伝えるものと考えている。</li> <li>・周辺道路や公園がどうなるのか、工事中の影響がどうなるのか、様々な疑問をお持ちだと思う。現在は計画段階で、本日は具体的なお答えができない部分もあると思うが、今後も説明会を含め、様々な情報発信を通じて進めていきたいと考えているので、よろしく願いたい。</li> </ul> <p><u>2. 説明</u></p> <p>&lt;素案について庁舎管理課から説明&gt;</p> <p>&lt;主な質疑応答の内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内に大きな樹木がある。すべて伐採するのか。 →利用できる樹木もあると思う。今後どのように活用していくかは検討していく。</li> <li>・喫煙が問題となっている。新庁舎はどうする予定か。 →現庁舎には特定屋外喫煙場所を屋上に設定している。新庁舎においても同じようなスペースを検討していく。</li> <li>・駐車場の入り口は西からのみか。東からの進入はないのか。 →P.16にあるように東側からも入り口を設ける予定としている。大供交差点の五差路からの進入がわかりにくいということから西からの出入りをメインとしている。</li> </ul>	

・市役所には西と南の方面から来る人が多いと感じている。現在の鹿田町駐車場の進入は北と南からだ  
が、西の交差点に集中してしまうと停滞するのではないかと。新庁舎になるといろんなイベントも増え、交通  
量も増えることも考えられる。特に南から進入している人が裏道を通ったりして、交差点が混雑することも  
懸念される。よく考えていただきたい。

→今年度、交通量調査を行い、警察とも協議しながらやっている。入り口の道路の拡幅や交差点の改良、  
その他の周辺道路の改良も考えられる。来年度も引き続き渋滞対策を考えながら検討していく。

・市役所の業務が増えて、あちこちに庁舎が分散している。分庁舎や職員研修所なども含めてどこまで集  
約できるのか。また、市が行う会合ができる会議室をどの程度作るのか。貯金事務センター跡地はどうい  
う使い方をするのか。

→昨年度、基本構想をまとめる中で、分庁舎、保健福祉会館、賃貸ビルに分散している本庁、北区役所機  
能を集約することとした。職員研修所はそのまま使うこととなる。会議室も今の7階の大会議室程度のも  
のは備え、さらに不足している中・小会議室は増やしていく。貯金事務センター跡地は新庁舎整備の中  
で仮設駐車場として使うが、その後の予定は決まっていない。

・現在の保健福祉会館は恰好がいいが非常に使いにくい。設計者のおもちゃではないので、新しい庁舎で  
は機能性を重視していただきたい。

→保健福祉会館は設計コンペでやった経緯があり、実際使いにくい部分もある。新庁舎はプロポーザル方  
式であり、設計者を決めた後に打ち合わせをしながら決めていくこととなる。機能性は基本理念にもあ  
げていることであり、そこはしっかり考えていきたい。

・路面電車の環状化の話が出ているが、路面電車が通るのか。道を広げなければ通れないので、大変なこ  
とになる。

→路面電車ネットワーク計画の中で、大供交差点の五差路から庁舎の東側を通して、岡大病院まで抜ける  
路線が中期的な事業として位置づけられている。計画の詳細はここではお答えできないが、もし、路面電  
車が通れるのであれば、庁舎にアクセスしやすい停留所を検討していただきたいと考えている。

・屋上は一般開放するのか。設計の段階でやるかやらないか決めておかないといけない。

→展望フロアの活用については基本計画の中でも明記している。今の庁舎も子供たちが遠足に来ていたと  
聞く。子どもたちが来て、岡山の街並みを見て、歴史や成り立ちを勉強するといったことも考えられる。基  
本設計を進める中で、建物の高さが影響する眺望の効果や必要性について検討していきたい。

・バスをロータリーに入れると、利用者は待たされることになるのではないかと。朝晩の交通量も含めて、停  
留所の配置など、どのようにお考えか。また、車いす利用者や障害のある方との接触を防ぐなど、安全面  
についてはどのようにお考えか。

→議会バスや団体バスなど様々な利用が考えられ、現在のイメージ図のロータリーはバスの回転半径は  
考慮している。路線バスがどうなるかについては、これからバス事業者と協議していくこととなる。また、

車歩道分離や自転車レーン、段差解消など、安全面やユニバーサルデザインに配慮しながらやっていきたい。

・現本庁舎は BCS 賞を受賞していることをご存じか。賞を取っている建物を壊すのではなく、耐震改修でもいいのではないか。庁舎として使わなくても、市民の憩いの場として別の用途に使えないのか。職員全員が建替えに賛成しているのか。勤めている職員全員が賛成していないと問題があるのではないか。

→受賞と建物の解体は別と考えており、耐震改修か建替えかについては、昨年度、基本構想をまとめる中で、方針を決めさせていただいた。駐車場と公園の移転先を考えると敷地に余裕がないため、現庁舎を別の用途に使うことは難しいと考えている。職員の認識はそれぞれあると思うが、基本構想を策定する中で、市民アンケートや職員アンケート、市民説明会、有識者会議など、様々な合意形成をしながら進めてきていることをご理解いただきたい。

・市民窓口が2, 3階のフロアに分かれるのがやむを得ないが、高齢者や障害のある方は、2階に行くまでに時間がかかる。車いすと健常者が別のエレベーターであるならいいが、上に移動することは大変なので、せめて1階、2階にするべきではないか。

→市民窓口を配置するにはある程度大きな面積が必要となる。1階に置くことが理想だが、面積が狭いので、1階と2階に窓口フロアを分けることになる。今のイメージは移動を少なくするため、市民窓口を一つのフロアに配置し、ほとんどの手続きができるよう2階に置くことを考えている。

・介助者、盲導犬、介助犬のことも考えなければならない。ご自身で車いすに乗って移動したことがないからわからないのだろう。そういったことを考えて1階に市民窓口を置くべきと提案している。

→車いすの方が利用しやすいように設計することは当然で、できればそうしたいが、敷地の広さに限界があり、1階にすべてをまとめることは難しい。窓口が複数階に分散するより、一つにまとめるほうがよいと考えている。

・今の意見を聞いてだが、どうしてもというなら高齢者や障害のある方が優先的に上がれるような配慮をしてあげればいいのではないか。駐車場の配慮など、どこでもやっていることだ。実際に自分や身内がそういう状況にならないとわからないこともあるので、ぜひ検討していただきたい。

→そういった配慮は大切なことだと考えており、検討していきたい。また、公共施設は、設計の段階で様々な障害をお持ちの方の意見を聞きながら設計を進めていくこととなる。今後幅広く意見を伺いながら進めていきたい。

・貯金事務センター跡地を買って庁舎を作るという話があった。敷地が狭いならそこに作ることも可能ではないか。

→基本構想を作る中で敷地の比較検討をしたが、新庁舎の規模を作ることは敷地面積と容積率等の関係からできなかった。

・市役所の有識者会議は専門家を呼んでも話を聞いて帰るだけの人が多い。地域の代表や積極的に考えてくれる人など人選もよく考えてほしい。

→今まで学識経験者や住民自治代表、商工会議所の方など幅広くお呼びして意見を伺ってきており、今後も幅広く多様な意見を伺っていきたい。

・設計がこれからであるなら、ロータリーや車寄せの位置を考え直していただき、市民窓口を1階に配置できるのではないか。車イスだけでなく、ベビーカーの方もスロープを上がるのは大変なことだと思う。

→本日の資料はあくまでもイメージ図であり、ロータリーの位置については、これから設計者が提案を出してくることになる。浸水対策でかさ上げも必要になるが、1階にまとめる案があれば、検討していきたい。

### 3. 閉会

<終了>